

岡崎市議会議員

鈴木 ひでき



「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり

発行 鈴木ひでき

連絡先 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

まちづくり
3政策

すこやかな
発展を続ける

おだやかな
暮らしを守る

のびやかな
人生を歩める

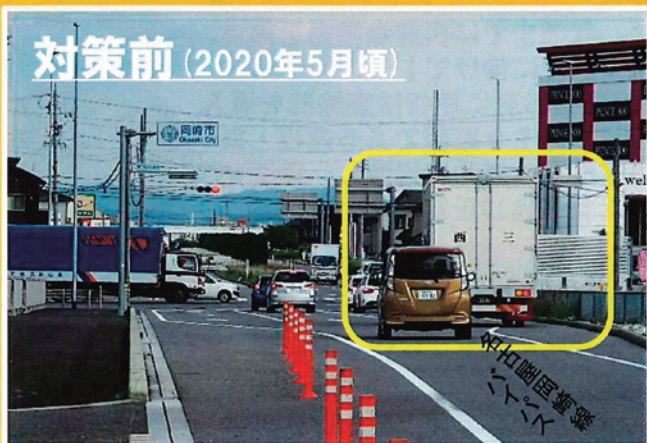
今回の報告
事例

政策実現に向けての取組について

渋滞対策(御小屋西交差点)について

岡崎市と安城市の市境で、橋目町内にある御小屋西交差点において、多くの方から渋滞対策の要望を頂きました。その対策が完了しましたので改めて(過去No.33で掲載)ご報告いたします。

対策前 (2020年5月頃)



【現地調査した渋滞発生状況】

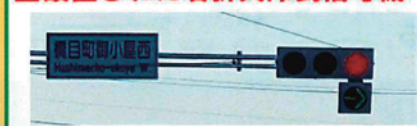
名古屋岡崎線バイパスの開通後、物流関係の交通車両が多い県道76号線を優先(こちらの路線は、右折矢印式信号機設置済)として交差点整備がされた。その結果、右図黄色枠部**右折帯**において**渋滞が発生**していた。

【対策の取組】

道路管理者である県土木担当に、2020年5月**西久保県議**を通じ右図黄色枠部の**通過車両数及び渋滞状況**を報告し、**右折時間帯を確保**するため、**矢印式信号機設置を要望**する。設置の方向性が決定後、**定期的に早期化の働きかけ**を行い、2022年2月末に設置完了する。

対策後 (2022年2月末現在)

■設置された右折矢印式信号機



【今後の変化点と注視事項】

- ・岡崎大橋西交差点から御小屋西交差点までの**4車線化整備**。(2024年度頃整備完了予定)
- ・名古屋岡崎線バイパスと県道76号線の**通過時間配分の変化**

右折時間帯を引続き注視する！



引き続き「岡崎に住んで 本当に良かった」と思って頂けるように取組めます！！

2023年度(令和4年度)当初予算の主な取組について

令和4年度当初予算総額は、新型コロナウイルス感染症対策も含め、**2,533億8,145万円**(一般会計:1,278.8億円、特別会計:686.9億円、企業会計:568億円)と、**過去2番目の予算規模**となる。主に政策実現に関する内容を一部紹介します。

カーボンニュートラル事業について

2050年「市域における二酸化炭素排出量実質ゼロ」(ゼロカーボンシティ)の実現を目指す事業推進

総額事業費
1億6,205万円

業務名	主な取組	予算金額 (万円)
自動車購入	公用車(災害対策車)の電動化など	589
政策企画支援	各種課題の解決に向けた検討実施	959
新エネルギーシステム設置等補助	温室効果ガス排出量の削減に資する設備等の導入に対しての補助	5,825
環境対策資金利子補給補助	中小企業が環境対策として、市内金融機関から融資された利子の補助	0.1
ゼロカーボンシティ推進	実現に向けた各種調査検討を行うスマートライティングの計画策定など	5,477
岡崎市産材住宅建設事業奨励	市産材促進のため、新築等戸建住宅に活用した場合に一部を補助	420
バス路線対策業務	地域内公共交通の整備充実に寄与する事業の推進	2,835
市街地緑化等事業費補助	市街化区域等における生垣、屋上壁面緑化等の整備に関し一部を補助	100

主な取組内容

【人材】

- ①ノウハウを有する、**民間人材の登用**。
(国の地方創生人材支援制度を活用)
- ②本市職員1名を**環境省に1年間派遣**し、環境行政の視野拡大など、職務遂行能力向上と、**最新情報の収集**に努める(環境省の実務研修制度を活用)。

【施策】

- ①**中小企業支援**として、省エネ診断、国際的な認証の一つ、「**SBT(Science Based Targets)**」に**対応する目標設定や脱炭素計画策定**などの支援。
- ②実証実験として、QURUWA地区にて屋外照明を通信ネットワーク化し、季節、天候などにより調整をし省エネを実現する**スマートライティングの構築検討**。

※緑部は、会派より予算要望し政策実現したもの

加速化する環境政策に積極的に取組みます！

少人数学級の実施について

【少人数学級の方向性】

4人のチームを基本とし主体的に学びを進める

1クラス32人学級が最適と検討会議で合意

【スケジュール】

- ・2023年度(R5年度) **小学校1年生**から
- ・2025年度(R7年度) **小学校3年生**まで
- ※国や県の動向等を踏まえて検証
- ・2028年度(R10年度) **小学校全学年**

【教室の対応】

- ・**学級増**は、市内47校中26校(2028年度(R10年度))
- ・梅園小はじめ14校、19教室は、余裕教室の活用
- ・羽根小、井田小、岡崎小は増築。緑丘小、大門小、矢作東小は改修予定。**試算必要額：約2億円**

【教員の確保】

- ・不足する教員を補うため「岡崎市独自教員採用制度」を創設し、**市独自(市費)**で教員を確保する。
- ・3年間の**任期付教員**として任用し配属
- ・2023年度(R5年度)は**8名程度**の採用計画



チーム学習

3歳児健康診査充実について

【背景】

子どもの弱視は、50人に1人はいる。しかし、**3歳までに視覚異常を発見すれば、就学までに良好な視力を得る。**

【早期発見に向けて】

3歳児健康診査に屈折検査機器を導入し、弱視の主な原因である遠視・斜視の程度を客観的に推測し、**早期発見・治療**を通じ正常な視力を得る。

事業費
121万円

屈折検査機器
スポットビジョン
スクリーナー



男女共同参画推進について

多様な主体が協働・活躍するため、4月1日から「**パートナーシップ・ファミリーシップ制度**」を導入。事前に電話等来庁日時を予約し対面手続(受理証明書等交付)ののち、市営住宅の入居資格などの対象となる。



※近隣導入市
西尾、豊橋、豊田、豊明、蒲郡